

10

2015  
OCTOBER
**KUMAMOTO NISHI Y'S MEN'S CLUB**  
**熊本にしワイズメンズクラブ**

2015年10月7日発行 No.78

CHARTERED 2009



- |           |                               |                     |                          |
|-----------|-------------------------------|---------------------|--------------------------|
| ・国際会長主題   | "Mission with Faith"          | 「信念のあるミッション（使命・目標）」 | Wichian Boonmapajorn(タイ) |
| ・アジア会長主題  | "Through Love,Serve"          | 「愛を持って奉仕をしよう」       | Edward K.W. Ong (シンガポール) |
| ・西日本区理事主題 | "You can do it! Yes,you can!" | 「あなたならできる！きっとできる」   | 遠藤 通寛 (大阪泉北)             |
| ・九州部長主題   | 「九州から輝くワイズダム」                 |                     | 五嶋 義行 (阿蘇クラブ)            |

**熊本にしクラブ会長主題 “Let's enjoy Y's Life”**  
**～二度とないこの時を、仲間と共に～** 第7代会長 木本 博章
**10月定例会**日時：2015年10月7日（水）19:00～  
場所：ANAクラウンプラザホテル ニュースカイ

司会：佐藤ワイズ

1. 開会宣言・点鐘	木本会長
2. ワイズソング「いざたて」	全員
3. 会長挨拶	木本会長
4. ゲストビギター紹介	
5. 入会式	高見睦代 ワイズ
6. ハッピーバースデイ＆アニバーサリー	
7. 諸報告 I B C 締結報告 他	
8. 食前感謝	西原ワイズ
9. YMCA学院生（広島ピースセミナー）報告 高見 真帆(たかみ まほ)さん、相馬 遼(そうま はるか)さん、 本島 侑佳(もとしま ゆか)さん、	
10. 東部Y M C Aのスピーチ報告	亀浦ワイズ
11. なごりはつきねど	全員
12. 閉会宣言・点鐘	木本会長

## 【ハッピーバースデー】

10月：1日 神山 博行メン 5日 柏原 佳史メン  
 25日 木本 智子メネット 31日 今田 英夫メネット  
 【アニバーサリー】  
 10月：5日 柏原 佳史・敏恵 21日 亀浦 正行・尚子

**9月例会出席状況**

在籍会員数	28名	例会出席率	60.7%
広義会員数	0名	メイキャップ	3名
例会出席数	14名	メネット	7名
第1例会	11名	コメット	3名
第2例会	14名	ゲスト・ビギター	2名

**いざ立て**

1. いざ立て心あつくし 手を挙げ誓ひあらたに  
われらのモットー守る ふさわしその名ワイズメン  
絶えせずめあて望み この身を捧げ尽くさん
2. 歌えば心ひとつに ともがきひろがりゆきて  
遠きも近きも皆 捧げて立つやワイズメン  
栄えと誉れ豊か まことは胸にあふれん

**なごりはつきねど**

なごりはつきねど つどいははてぬ  
今日ひとひのさち 静かに思う

**今月の聖句**

加藤 泰文

「求めなさい。そうすれば、与えられる。探しなさい。そうすれば、見つかる。門を開きなさい。そうすれば、開かれる。」

マタイによる福音書7章7節

ここに、神様の素晴らしい約束が示されています。求めれば与えられる、という神の約束です。主イエスが語られた山上の説教の中の一つの教えであり、当時の弟子たち、群衆に対してだけの約束ではなく、私たちに対する恵みの約束でもあります。

私たちは、自分自身の自己実現に向か、日々の生活を送っています。そのような中、祈りをささげ、達成に向か取り組んでいきます。実現する時もあります、そうでない時もあります。その時、悲しんだり大きなショックを受けたり、最後には諦めたりすることも少なくないのでしょうか。しかし、8節には「だれでも、求める者は受け、探す者は見つけ、門をたたく者には開かれる。」とれます。

国会における安保法案の成立に向けて、様々な動きがありました。国会での様子、国会の外での行動、各世代や各地域での行動は、いい意味でも良くない意味でも、これから私たちの生活に大きな影響を与える出来事ではなかつたでしょうか。

“祈る”ことは、神様に願い乞うものではなく、自分自身と向き合い、想いを強くし、自身のためのみならず、隣人のために自分のなすべきことを考え、行動につなげていくきっかけではないかと思います。

日々の生活の中で、目の前のことにとらわれてしまいがちですが、ふと立ち止まり、“祈る”ことで、一步一步進んでいける自分でありたいと願っています。

**会長通信****会長 木本博章**

夏の暑さも過ぎ去り、朝晩は心地よい季節となりました。先日、珍しく愛犬の散歩に出かけましたが、なかなかいいもんだと思いました。車ばかりの移動で歩くことがめったにない中、日頃気付くことの出来ないことばかりでした。いつも何気に通っていた小川に鯉が泳いでいたり、狭い歩道を歩いてみたりすると、小学生がサッカーをしてたりと、新鮮な風景が目に映りました。

ワイズ活動もちょっと違った目線や考え方で見てみると、また違った楽しみ方があるのではないかと思いました。今現在でも十分楽しんでおりますが、一工夫二工夫することにより、もっと魅力あるにしクラブになるのではないかと思います。ただ一人では決してできる事ではありません。

活動方針にも抱えていますメンバー同士の親睦をより一層深め、いろんな意見を出し合い、最高のパフォーマンスを披露していきたいと思います。

**メネット会長通信****メネット会長 木本智子**

第7代目 木本博章会長  
木本智子メネット会長

先月はメネット交流例会に参加いたしました。にしクラブの例会と違い、他クラブの方が沢山いらっしゃる中、メネット会長としてクラブ紹介をさせて頂きました。私事ですが、緊張しました。何度か、にしクラブでも人前で話す事があった為か、まだまだ全然クラブ紹介すら出来ていませんが、少しずつ慣れてきているように感じました。この様な機会がないなら、きっともっと緊張していたと思います。

ワイズを通してまたひとつ、自分自身の成長になり 沢山の方と交流でき、いろんな事を知る事が出来る。改めてワイズの人と人の繋がりが人を成長させ、協力・助け合いの心でボランティア活動、奉仕の心が生まれるのではないかと思います。

本当に敵だなど温かい心になりました。

突然マイクを渡されても ワイズの事、自分の事など、すらすらとお話し出来る様になれるといいなと思います。

**メネット交流例会に参加して****宮田 典子**

去る9月7日（月）に熊本テルサにて行われましたメネット例会に参加させていただきました。私はワイズメンズクラブに入会させていただいてから日が浅いため、初めてのメネット例会参加となりました。各クラブのメネット先輩の方々のお話を伺えるチャンスと思い参加致しましたが、大人数の大人を前に落ち着かない素振りの子供達を気にしつつの例会参加となり、なかなか皆様とお話をゆっくりできませんでしたが、とても有意義なひと時を過ごさせていただきました。

特にジェーンズクラブの立野様による東日本大震災に関する卓話には胸を打たれました。報道にて伝えられるものとは違うリアルな現実。それをスライドの映像と立野様の経験談から教えていただき、「本当に必要とされるものを…」ボランティアの真髄を改めて考えさせられるひと時でした。公私ともに今後の活動に活かしていくうと思います。



## 8月企画例会議事録

日時：2015年9月16日(水) 19:30～21:30  
 場所：熊本中央YMCA ひまり  
 参加者：今田、岩本、岡村由、加藤、亀浦、川野、木本、佐藤、  
     中西、西原、町田(由)、水元、宮田、宮村  
 メンバー数 28名 参加数 14名

### ●報告事項

#### 1. 9月ネット交流例会

日時：9月7日(月)19:00～ 会場：熊本テルサ  
 熊本市中央区水前寺公園28-51  
 卓話：立野泰博ワイス（大江教会牧師）熊本ジェーンズクラブ  
 『東日本大震災、その後の復興と現状』  
 参加者：メン11名 ネット7名 コメント3名 ビジター2名 計23名

#### 3. 9月9日(水)第2回熊本連絡会議

場所：東部YMCA  
 参加者：中西、宮田、岩本、亀浦、木本  
 計5名

- 1号議案 第一回熊本連絡会議 議事録承認の件
- 2号議案 ワイズデーの取り組みについて
- 3号議案 火の国フェスタの計画案について
- 4号議案 熊本のワイス全員への聖書の無料贈呈の件
- 4. リサイクルファンド(資源物回収) 宮村ファンド委員長
  - \*回収日8月22日(土)
  - \*回収場所 みずもとこどもクリニック様駐車場
  - \*持ち込み業者 (市指定業者)
 

ダンボール	110kg	12円/kg	1,320円
アルミ缶	21.8kg	90円/kg	1,962円
雑誌	190kg	13円/kg	2,470円
新聞	110kg	15円/kg	1,650円
茶瓶	4本	5円/本	20円
			合計 7,422円

#### ・各委員会より

- \* プリテン委員長(佐藤ワイス)  
 2015年10月号プリテン記事依頼(期限：9月30日(水)迄)
- \* E M C委員長(川野ワイス)  
 9月中に高見さんの入会オリエンテーションを行い、10月例会にて入会式を行う予定。
- \* ドライバー委員長(中西ワイス)  
 10月例会プログラム作成
- \* C S・ファンド委員長(宮村ワイス)  
 9月15日時点の通帳残高 ファンドの通帳 66,016円  
 リサイクルの通帳 223,900円
- \* 交流委員長(岡村由香理ワイス)  
 国際交流通信をメールにて配信しております。BF(ブラザーフット資金)がありますので、使用済み郵便切手を集めて下さい。

#### \* YMCAサービス (西原ワイス)

11月前進祭の準備に取り掛かります。9月27日に防災ワーリンピックがあります。 参加予定者：岩本、亀浦、水元、木本、佐藤  
 ・Y M C Aより 加藤連絡主事  
 9月27日の防災ワーリンピックの参加締切は今週末です。

#### ●協議事項

##### 1. 10月例会

日時：10月7日(水) 場所 ニュースカイホテル  
 司会者：佐藤ワイス 食前感謝：西原ワイス  
 予定：高見さん入会式(18時40分までに来て、動きのオリエンテーションを行う)  
 YMCA学院生(広島ピースセミナー)報告(3名で20分程度)  
 亀浦ワイスが、東部YMCAのスピーチ報告をする。(10分程度)

2次会：釣り堀居酒屋城下町

##### 2. 九州部会IN阿蘇

日時：10月17・18(土・日) 場所：阿蘇プラザホテル  
 ※部会懇親会中・亀浦直前九州部部長のエルマーカロウ賞受賞を祝う祝賀会

##### 3. ジャガイモファンド

配送日：10月31日(土) 予定  
 ジェーンズクラブ・ひがしクラブ・スピリットクラブ・にしから（予定）  
 にしから全体で、じゃがいも370箱とかぼちゃ160箱を注文済み。  
 メンバー全員が購入するように働きかける(スポンサーからの声掛け)  
 価格は、例年通りで、じゃがいも2000円、カボチャ2500円で変更しない。各自の注文締切は、10月20日にします。

##### 4. IBC台中エバーライフ締結式 岡村(由)交流委員長

岩本交流副委員長  
 参加者：木本、中西、・岡村(由)、水元、亀浦、町田(由)、岩本  
 計7名

エバーライフクラブで、すばらしい記念誌を作成して頂いている。30冊ほど主文している

##### 5. リサイクルファンド 宮村ファンド委員長

回収日：9月26日(土) 8:00～  
 回収場所：みずもとこどもクリニック駐車場

##### 6. その他

- ・熊本にしから第6期ファンド会計収支報告（中西直前会長）  
 別紙あり 監査報告：岩本ワイス
- ・来月の企画例会にてクラブ運営マニュアルに基づいた研修を開催する。
- ・来年からは、6月企画例会にてクラブ運営マニュアルに基づいた研修を開催
- ・11月の卓話者を早く段取りした方が良い。
- ・今期中にコメント例会を企画してはどうか？(亀浦ワイス)  
 企画しましょう。(木本会長)

# IBC締結報告

熊本にしクラブは、9月20日に台湾の台中エバーライフクラブとIBC締結を行いました。

## IBC締結式報告

西日本区次期理事：岩本 悟（熊本にし）

2015年9月20日 17時から台湾 台中にて台中エバーライフクラブと熊本にしクラブのIBC締結式、並びに台北ダウンタウンクラブと台中グレートビジョンクラブのDBC締結式が開催されました。台中部部長の挨拶によりますと、このように4クラブが一堂に会しての締結式は台湾始まって以来の事だそうです。

私達、にしクラブは木本 博章会長を筆頭に7名で参加しました。日本からは和歌山クラブの神谷様夫婦がお祝いに駆けつけて下さいました。感謝です。

日本と台湾の国民性又はワイス習慣の違いでしょうか？ 事前準備から感じていましたが、すぐ盛大で熱の入れようでした。参加者は台湾区理事、部長を含めて総勢130名。

締結特刊の記念誌には、国際会長、アジア会長の祝辞を含めて役員の祝辞、クラブメンバー紹介用の写真とコメント、更には交流履歴の写真集で30ページの力作です。

式典は、4クラブ会長による開会点鐘から始まり、来賓祝辞の後 まず台湾区の理事 次期理事立会の元DBC締結式。それから次期理事の私と直前台湾区理事の立会でIBC締結式がありました。



4クラブ会長による開会点鐘



IBC締結 調印式の模様



調印後の記念撮影



4クラブ会長による兄弟宣言



IBC両クラブ関係者一同



懇親会でのカラオケ風景

今回 4日間の行程でしたが、感じたことは大変、熟慮の末に観光案内等を企画して頂いたことです。例えばメンバーが関わっている最新型の豪華な2棟のマンション視察。

3日目は、台中市政府を訪問し民政局局長からのプレゼンや懇談。その後 台中のシンボルともなる日本の伊東豊雄設計の台中国立劇場。これにもメンバーが消防、防災関係で関わっており詳しい説明を受けました。

またメネットさん達がすごくアクティブです。メネットさんの参加が多いだけでなく運営の目配り、気配り。更には2次会ではカラオケやダンスも一流です。

最後に、ペンタゴン5クラブの内、4クラブが台湾のクラブとIBC締結を結んでいます。更にはそのIBC締結先のクラブ同志がDBCを結んでいるのも多いです。従って来年の国際大会では、台湾でIBC／DBC大交流会をするのが、私の目標です。

## IBC=エバーライフクラブは素晴らしい

交流委員長 岡村 由香理

『次は、どんなおもてなしをしたらいいの…?』と頭を抱えてしまいたくなるほどの手厚いおもてなし攻撃を受けた台湾訪問。エバーライフクラブの皆さんに完全にノックアウトされました。

エバーライフクラブの印象をお伝えするのにまず一番に浮かぶ言葉は『家族愛』です。メン・メネット・コメット…十分に相互間のコミュニケーションが取れており和気あいあいとした雰囲気のクラブ。本当に仲睦まじく見ているこちらまで笑顔になります。

IBC締結式もメン・メネット・コメット全員参加で行われていました。皆で作り上げるという熱い気持ちが伝わるセレモニーでした。後で伺ったところ例会もたいていメネット・コメット参加で90人から100人規模で開催しているとのこと。なるほどと思いました。普段からの積み重ねがあるからこそ今回のよう盛大なセレモニーもメン・メネット・コメットが各々の役割を完璧に遂行しえるのだと心から納得しました。そして毎回その規模の例会を開催できることをうらやましく思いました。

夜の食事会の後は必ず2次会があり、おつまみはメネット手作り。そしてメネット自身がふるまいます。メネットは影のおもてなし担当ではなく歌は歌うし、お酒も飲むし、交流にとても積極的。実はメンよりもすごい！！のです。

最後の御見送りは、それはもう熱い熱い愛情にあふれたものでした。出発前に多くの皆さんと別れを惜しむように写真撮影をしました。集合写真では林前会長のお母様が私の手をずっとぎゅっと握ってくださったこと…忘れられません。そしてバスが出たあと私たちが見えなくなるまでずっと手を振って見送ってくださいました。その光景に感激して胸が熱くなりました。本当に愛に溢れているクラブです。そういうクラブとIBC締結ができたことを本当に心から嬉しく思います。

『交流はワイズの醍醐味』という言葉を実感できた4日間でした。

次回はぜひメネット・コメットにも積極的に参加していただきたいと思っております。皆さんよろしくお願ひ致します。



IBC締結式会場前。メネットさんたちがバスから降りた私たちを両サイドに分かれてお出迎えてくださいました



そのまま受付まで誘導していただき立派な締結式の案内の前でメネットさんと撮影



両サイド・後ろに立っている女の子たちはコメットです。立派でした。



フルーツや台湾の枝豆・鳥の足などの珍味などメネットさんが用意してふるまつてくださいました

飲んで歌って踊って楽しむメンとメネットさん



最後にIBC~で撮影



見送られる私達。バスが見えなくなるまで手を振ってくださいました。

## 台中エバーライフクラブ訪問

亀浦正行

1972年、日本は米国と競うようにして、中国と国交の回復をはかった。中国の為政者は多くの課題を次の世代の知恵に託して市場主義に一步踏み出した。日本はそれまで世界に類の無い戦後復興を遂げていた。

その時、最大の友好国としての台湾とは表向きは握った手を離したように見せた。その実、日本の為政者も経済会も、その精神性の高さには敬意を払い、心の手はしっかりと握り続けてきた。

そのことに答えるかのように、台湾国は東日本大震災における一番乗りの支援表明国だった。

政治の世界では、複雑の様相が絡み合い表向きは背を向けるというのは古今東西、今も昔も繰り返されてきたことはあるが、やはり信頼のきずなは、結んだ者同士、言葉が無くても繋がり続ける。

昨今、日本の言論会でも、台湾との友好の大事を論ずる文章を目にする機会が増えたように思う。

政治の世界でも、学問の世界でも「国際ボランティア」の必要性が説かれ始めた。大学でも必須科目として講座を開設するところも増えた。

国際政治の世界においてNGOはその位置づけが定着してきた。

行政においても懸命に手を尽くしても光の当たらない影の部分が出る。この部分は「ボランティアの活動」が必要だと捉えてきている。

ただ、「ボランティア」とは何かということは、今の日本では実践しながらその意味を組み立てているところだ。先に述べた大学がそのことの意味を前向きに学問として日本なりの構築を始め出した。

実践は私達ワイスメンの先達がその95年の歴史の中で紡いできた大切なことの一つだろう。

ワイスメンの働きは、各地で行政では手の届かない部分を埋めてきたといつても過言ではない。

この先、政治と行政が大動脈と大静脈だとすると、私達ワイスメンの働きは毛細血管だ。

私達世代が積み残した課題を解決する糸口は、一人と一人の交流から始まる。日本の若い世代に今一番求められるのは、自らに交流するエネルギーを育むことだと思う。

「交流」の原点の一つに「おもてなし」がある。中国 500 年の歴史の中で織り込まれてきた「接遇」は、エバーライフのメンバーの皆さんとの「笑顔とおもてなし」に染み出していた。それは並大抵のものではなかった。

にしクラブの皆さん、次の交流の機会には、コメット、孫メットを連れて行きましょう！

まあ、大人は3日も居ると身体にマッチを近づければ、ブツツ！と燃え上がると思ったのは私だけでは無かったと思いますけどね！



木本会長の挨拶は原稿なしで堂々としていました。  
日本からのワイスメンが感心していました。  
にしクラブ、九州部、西日本区、いやいざれ国際の働き  
手だと！



リー・トンサン、エバーライフ前会長のご両親です。  
なぜか、お二人の存在が、とてもさわやかで、心ひかれるものがありました

## I B C 締結報告

会長 木本 博章

9月19日福岡空港にて7名のメンバーがそろい、締結式に向けてミーティングをしてから台湾に向かいました。無事に台湾に着くと横断幕にて出迎えてくれました。

台中に着くのは22:00位なのでその日は、ホテルに直行と思いきや、大勢の皆様で歓迎会を夜遅くまで開催してくださいました。次の日は朝から建築の観光におもてなしをして頂き、しかも市長との対談も出来ました。私は、建築関係の仕事をしているのですぐに興奮できましたし、なんと同業者の仕事も目の前で見れたのがすごく刺激を感じました。

その夜、いよいよ I B C 締結式と D B C 締結式に出席しました。

約130名が参加でした。まずD B C の締結式があり、次に熊本にしクラブと台中エバーライフとの I B C 締結式があり、壇上で喜びの挨拶・書名をしましたが緊張のあまり何をしゃべったか記憶にありません。(笑)

緊張が冷めるところ懇親会が始まりました。緊張が解けてからのお酒はこんなにうまいものかと思いました。

2次会はカラオケに行き深夜まで盛り上がりネットの団結には、またもや驚かされました。

次の日は、お寺など沢山の観光を終えた後、メンバーの民宿に行き最後の夜を楽しみました。4日間を共に過ごし I B C を台中エバーライフと締結できたのが本当に良かったと実感しました。これからがスタートです。互いの親睦を深めより一層ワיזライフを楽しんで行きたいと思います。

## メンバー紹介コーナー (Friendship of members)



### ■プロフィール

名前：町田 由美子  
 生年月日：1967（昭和42）.7.26  
 ワイズ歴：7年 チャーターメンバー  
 勤務先：医療法人社団優和会  
 ゆみこ歯科クリニック

### ■ワーキングライフ

歯科医療を通して、全身の健康を考え、健康に暮らせるための正しい情報を伝え、理解し、実践していただくことで社会へ健康の和をひろげていき、そうすることで、次世代へもう決だれる健康観を根付かせるための情報発信をするということを理念に掲げています。

妊婦さんへの啓蒙活動、地域の老人サロンでの講話、施設での口腔ケア指導、学校保健指導、訪問診療など活動は多岐に渡ります。

何よりも皆さんとの会話、ふれあいを通して私も笑顔になれるのが嬉しい毎日です。



### ■プロフィール

名前：岡村 俊之（おかむら としゆき）  
 生年月日：1973年（昭和48年）1月10日  
 ワイズ歴：2年

### ■ワーキングライフ

現在、上通りアーケード内で歯科医院（サンフラワーデンタルクリニック）を開業しています。平成20年に開業し、10月で7周年になります。一般の歯科治療から、歯周病の再生療法など治療の内容は様々ありますが、サンフラワーでの特徴を少々説明させて頂こうと思います。妻の由香理ワイズ（？）と共にっていますので、それぞれの得意分野があります。一般歯科は2人で行っていますが、私は①インプラント②審美歯科を主に担当しています。副院長は①歯周病②口臭治療③交流委員（？）です。2人ドクターがいるため、それぞれの特徴を生かして診療を行っています。

今年の7月からは、熊本市の歯科医師会の地域学校歯科保健委員会に入りました。内容は、街中での無料相談などを行っています。（見かけたら声をかけて下さい。）

熊本県の歯科医師会の野球部にも所属していますが、若い頃みたいに体が動かず、いまだに補欠です。（キャッチャー）

今の楽しみは、週1回のテニスです。おじさんになってから始めたので、あまり上手ではありませんが、コーチを狙ってのスマッシュが得意です。少しでもワイズの役に立てるよう頑張りますので、よろしくお願いします。

## 熊本YMCA学院通信

連絡主事 加藤 泰文

例年に比べ一足早い秋を迎えたかと思ひきや、秋の大型連休では夏を思わせるような陽気でした。皆様におかれましては、いかがお過ごしましたでしょうか。

さて、学院では、専門学校体育大会、前進祭など様々な行事が行われます。特に専門学校の体育大会では、去る9月19日より熊本県下の専門学校が集まって各種目ごとに競技がスタートし、祝日や土日を使いながら、9月27日まで熱戦が繰り広げられました。18日には、学院全体で壮行会も行い、参加選手たちを送り出しました。授業中とは、違った一面を見せ、研ぎ澄まされた集中力と素晴らしいパフォーマンスで、学院生は、様々な競技で活躍してくれました。

結果、女子バドミントン（個人）、弓道、男子テニス（個人）の3つの競技で、11月11日（水）から3日間で行われる専門学校体育大会の九州大会（佐賀）に出場することとなりました。九州大会でのさらなる活躍をお祈りください。

また、11月8日（日）には、今年で47回目となります前進祭が行われます。学生にとっても地域との交流や社会貢献に繋がる大切な行事となり、益金は、Y M C A 国際協力青少年育成年未募金、被災地復興支援、地域活動に使われます。今年のテーマは、「一致団結～仲間と一緒にスマイルミクス～」となりました。テーマに関しては、学生が候補を挙げ、前進祭の実行委員会でテーマ決めを含め内容の協議を行い、当日の開催に繋げていきます。学生はクラスごとに出店、バザー、イベントなどを行いますので、ご予定ください。毎年、にしワイズの皆様よりご出店いただいている地鶏は大好評です。専門学校運営委員会の豚テキをはじめ、様々な食バザーも楽しめます。

ぜひ、ご家族揃って前進祭にお越しください。

### 10月の行事予定

10月 1日(月) 入試願書受付開始／職員礼拝

10月 3日(土) オープンキャンパス⑬

10月 6日(火) 西日本地区大会実行委員会

10月 7日(水) 熊本にしワイズメンズクラブ例会

10月10日(土) 熊本YMCA創立記念日  
学院入試①

10月11日(日) 熊本YMCA 職員交流会

10月17日(土) 九州部会（阿蘇）（～18日）

10月21日(水) 熊本にしワイズメンズクラブ企画例会

10月24日(土) オープンキャンパス⑭

10月31日(土) 学院入試②

### 編集後記

佐藤 通彦

9月に、無事に台中エバーライフクラブとIBC締結が行われました。今月はクラブを代表して、台湾までIBC締結式に駆け付けてくれたメンバーからの報告がメインになってしまいましたが、今月掲載できなかった報告は、来月のプリテンに掲載させていただきます。

これから、熊本にしクラブは、IBC・DBC交流を通して、更に熱い活動をしていく事でしょう。  
まずは、九州部会・じゃがいもファンを頑張っていきましょう。

そして、年末へ向けて、中央YMCAの前進祭。  
YMCA国際協力青少年育成年未街頭募金など、  
YMCAの行事も目白押しです。しっかり楽しんで活動していましょう。

プライベートな話ですが、先日、親戚の結婚式で、式場近くの新宿駅そばのホテルへ宿泊しました。エレベーターでボタン係をすると、日本人だと思っていた同乗者が、「Thank you！」と言って降りていく。宿泊客の大部分が、近隣アジアからの旅行客らしい。

- ・本当に外国からの観光客が多い
- ・英語に慣れていないのは日本人だけか？

この二つに気づきました。少し国際交流に目を向けていかなければと思う、数日間でした。

※西日本区理事通信については、紙面構成上掲載できない為、別媒体で配布します。